

主催：山形大学



## 山形県民シンポジウム in 庄内

# 地域での人材育成と その活用について考える

平成24年

11月10日(土)

13:30～17:00 (13:00 受付開始)

参加費無料

会場

東京第一ホテル鶴岡 [〇〇〇]0F

山形県鶴岡市錦町2-10 TEL:0235-24-7611

対象

一般市民・教職員・学生

Photo: 庄内平野

日本の内政及び外交は、現在、数多くの問題に直面しています。また、少子高齢化、一次産業の衰退、限界集落の増加等、地域社会も同様に多くの課題を抱えています。

私たちは、我が国がさらに健全な社会に発展するために、次の二つの方策を提案します。

(1) 従来の一極集中型の社会体制から自立分散共生型社会への転換による地域作りとその活性化

(2) 20世紀の軍事的力や経済力に代表されるハードパワーを重視した時代から、21世紀は文化や政策そして品格等により社会から信頼や発言力を獲得するソフトパワー時代に変革すること

私たちは、将来を予測し難い不確実性の高い時代に生きていますが、時代がいかに変わろうとも、地域を活性化し、我が国を再生・発展させるのは若く活力ある人材です。地域が人材を育成し、そうした人材が地域を愛し、地域に住みさらに地域で活躍することが何よりも重要です。

今回の「山形県民シンポジウム in 庄内」では、基調講演とパネルディスカッションを通じ、シンポジウムに参加される皆様と「地域人材をどう育成し、どう活用するか」考えます。

### プログラム

13:30 シンポジウム開会

13:50 第一部 基調講演

「激動期の人材育成」 町田 睿 (東北公益文科大学長)

14:30 休憩

〈テーマ〉「地域人材をどう育成しどう活用するか」

〈モデレーター〉

西澤 隆 (山形大学農学部長)

〈パネリスト〉

・小野木重弥 (株式会社大商金山牧場代表取締役社長)

・佐々木喆彦 (学校法人いつき学園和光幼稚園長)

・村上 賢一 (元山形県農業大学校長)

・野堀 嘉裕 (山形大学農学部教授)

・角 真理子 (山形大学農学部3年)

17:00 終了

17:20 交流会 (会費：4,000円 [参加自由])

18:30 交流会終了

お問い合わせ先

山形大学 渉外部渉外課 (社会連携担当) 〒990-8560 山形市小白川町1丁目 4-12

TEL : 023-628-4841 FAX : 023-628-4849 E-mail : yamadaikouryu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp